とよなかオレンジチーム(認知症初期集中支援チーム)

6 06-6865-2378

認知症専門医、看護師、社会福祉士、作業療法士がチームとなり、困りごとや心配なことを お伺いし、適切な医療や介護につながるよう支援します。

介護・福祉・権利擁護・介護予防・認知症などさまざまな相談を受けて総合的に支援する機関です。

千里地域包括支援センター	4 06-6155-1030	分室 📞 06-6833-5565
少路地域包括支援センター	6 06-6854-7878	分室 📞 06-6854-7808
柴原地域包括支援センター	4 06-6850-3451	分室 📞 06-6836-9764
中央地域包括支援センター	606-6841-9384	分室 📞 06-4865-5160

緑地地域包括支援センター 06-6867-0577 分室 📞 06-7650-8513 **6** 06-6865-1278 分室 606-6849-2278 服部地域包括支援センター

庄内地域包括支援センター **6** 06-6335-0787 分室 4 06-6336-0222

介護保険サー	-ビスに関す	る相談・
--------	--------	------

豊中市長寿安心課	4 06-6858-2235
経済的・福祉的な相談	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
【自立支援医療(精神通院医療)】豊中市障害福祉課	4 06-6858-2231
【精神障害者保健福祉手帳】豊中市障害福祉課	4 06-6858-2805
【保険料納付相談】豊中市保険相談課	4 06-6858-2306
【障害基礎年金】豊中市保険相談課	4 06-6858-2264
【障害厚生年金】豊中年金事務所	4 06-6848-6831
陰宇短が井 ビフに関する担談	

障害福祉サービスに関する相談

豊中市障害福祉課 606-68	6858-2224
-----------------	-----------

精神保健福祉相談

包括支

な

4 06-6152-7315 粤中市医療支援課

就労に関する相談

くらし再建パーソナルサポートセンター 4.06-6858-5075

ハローワーク池田

4 072-751-2595

とよなか障害者就業・生活支援センター 406-4866-7100

【子どもの就学援助制度】豊中市教育委員会事務局 学務保健課 **6** 06-6858-2553

【生活福祉資金貸付制度】粤中市社会福祉協議会

L 06-6848-1313

【生活保護制度】 豊中市福祉事務所 北中部地域

L 06-6858-2247

豊中市福祉事務所分室 南部地域

4 06-6334-4055

発行者 虹ねっと連絡会 認知症支援部会

記知症疾患医療センター 認知症初期集中支援チーム 豊中市民生・児童委員協議会連合会 校区福祉委員会

若年性認知症とは…

「認知症」というと高齢者の病気と思われがちですが、40代、50代でかかる 場合もあり、65歳未満の方が発症した場合を「若年性認知症」といいます。

高齢者との違い

▮子育てが難しくなる

子どもが未成年の場合、子どもに与え る心理的負担など子どもへの影響が 大きい。

▋受診につながりにくい

今までと違うと気づきつつも、受診先や 相談先がわからず、受診のタイミング が遅れてしまう。

■就労や経済的な課題

働き盛りの世代で発症すると、離職や 配置転換により収入が減って経済的に 凩窮する。

■主たる介護者に負担が集中する

介護者が仕事、子育て、高齢の親と配 偶者の介護など多くの負担をかかえる ことになる。

家族ャ職場の同僚が変化に気づくポイント

会議や約束の予定を忘れる

複雑な手続きが苦手になる

周囲への配慮ができなくなる

同時に複数のことをこなすのが苦手になる

料理などの家事に手間取るようになる

車の運転中、少しこすったり車庫入れが苦手になる



回 覧 sn						
見						
ED						

若年性認知症かもしれないと思ったら……

早期から治療やリハビリに取り組んだり、サービスを利用することで、 進行を遅らせたり、安心して本人らしく暮らすことができます。

主な検査のできる医療機関

■さわ病院認知症疾患医療センター [大阪府指定]

まずはお電話にてご相談ください。 診察及び検査は予約が必要です。

住 所 城山町1-9-1

目 時 9:00~17:00 (水・日・祝日を除く)

電話 0120-004142 (フリーダイヤル)

市立豊中病院

まずは精神科外来にお電話でご予約ください。 ご予約後に診察及び検査を行います。

住 所 柴原町4-14-1

目 時 9:00~17:00 (平日)

電 話 06-6843-0101 (代表)

主な相談機関

■若年性認知症コールセンター

日 時 月~十曜日/10:00~15:00

電 話 0800-100-2707

医療的な支援

• 検査、治療



介護保険での支援

• デイサービスやグループホーム などのサービス (40歳以上)



🔾 主な支援策

2012年10人自致35世纪10人自由35

経済的・福祉的な支援 • 自立支援医療 (精神通院医療)

精神障害者保健福祉手帳の取得 国民健康保険料・介護保険料の

納付相談

障害年金の支給



障害福祉サービスによる支援

就労移行・継続支援事業などの 日中活動

• 移動支援などの外出サービス

グループホームなどの居住支援 サービス





雇用・就労面での支援

- 今後の働き方相談
- ・障害特性を開示した就職活動の サポート
- ・職業リハビリテーションサービス

若年性認知症と診断された方・支援する方へ

若年性認知症のご本人やご家族は、不安な日々を送っていま すが、診断を受けることによって「やっと原因が分かった……| と安堵されます。それと同時に、これからどうなるのかと不安 が募ったり、なかなか病気と向き合えずに苦しまれることもあり ます。様々な葛藤があって当然です。支援する方はその気持ち を受け止め、思いに寄り添い、支援してください。

若年性認知症と診断を受けても、すぐに介護が必要になる わけではありません。ご本人の能力やできること、やりたいこと を活かして、人や社会とつながりを持てるようにしましょう。 そのためには、ご本人・ご家族・支援者も様々な機関や人と連携 することが必要です。その不安や心配を、こちらに掲載されて いる窓口へご相談ください。

ももの会



■若年性認知症本人・家族の集い

日 時 2カ月に1回 [偶数月] /13:30~15:30

電 話 06-6841-9384

豊中市社会福祉協議会 中央地域包括支援センター